

第20回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：タンポポの生物多様性と生き残り戦略—外来種問題を考える

と き： 2020年3月28日(土) 午後2時 - 4時30分

時 間：午後1時45分開場 交流会と後片付け5時まで終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆った民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分（地図参照）

主 催：しのばず自然観察会・上野のお山を学ぶ会

話題提供：小川潔（東京学芸大学名誉教授・しのばず自然観察会代表）

参加費：しのばず自然観察会と上野のお山を学ぶ会会員は無料、会員外200円

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）



生物多様性の保全は21世紀のキーワードの一つになっていますが、イメージ作りが先行して、生きものの側からの内実はなかなか理解が進んでいないように思われます。特にタンポポについては、在来種と外来種との関係を、強い外来種が弱い在来種を駆逐していると考えた迷信が長く席卷していました。

タンポポは身近な存在として多くの人々が知っている生き物です。それで自然観察会や環境教育でも、よく題材に使われます。でも、そこでの解説には、人の思い込みによる実態に沿わない解説がされることがあります。

タンポポ類の生育地分布は、1970年代から市民参加のタンポポ調査が各地で行われ、実態が明らかにされてきました。

また、新潟大学の森田さんらの分類学的研究も積み重ねられました。学習会ではタンポポの生態研究を続けてきた小川の体験から、「弱くも強くもない在来種」、「かわいそうな外来種」という視点も含めてタンポポ類の生き方を紹介します。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

『上野しのばず学習会』は今回で終了し、20回分のまとめをつくる作業に進みます。